

令和４年度 第２回東郷町地域ケア推進会議：議事録

日 時	令和４年８月２６日（金）１４時００分～１５時３０分
場 所	東郷町役場２階 大会議室及び Zoom
出席者	委員（敬称略、順不同） 注）末尾に※印がある委員についてはZoom参加 松浦 誠司 医師（東名古屋東郷町医師会）※ 岡松 猛 歯科医師（愛豊歯科医師会東郷支部）※ 佐藤 裕美 薬剤師（東郷町薬剤師会）※ 福島 美佐子 訪問看護師（東郷町訪問看護ステーション連絡協議会） 柳 ゆかり 理学療法士（東郷町リハビリテーション連絡協議会） 近藤 秀己 東郷町社会福祉協議会※ 逸見 紀子 東郷町北部地域包括支援センター※ 荒川 和枝 東郷町南部地域包括支援センター東郷苑※ 制野 司 有識者（学校法人柳城学院） 村井 良則 有識者（東名古屋医師会医療介護総合研究センターやまびこ）※ 池田 寛 有識者（豊明東郷医療介護サポートセンターかけはし）※ 小島 通範 東郷町民生委員児童委員協議会 野々山 清子 東郷町民生委員児童委員協議会 松枝 博之 施設サービス関係（愛厚ホーム東郷苑）※ 松山 陽二 居宅介護支援事業所（もみの木）※ 神脇 和美 住民代表（第１号被保険者）※ 海老原 由美 住民代表（第２号被保険者）※
欠席者	朝倉 隆行 居宅サービス関係（メドック東郷） 原口 浩美 瀬戸保健所 健康支援課 森本 美香 こども健康部 健康推進課
傍聴者	なし
事務局	福祉部長 高齢者支援課長（進行） 高齢者支援課職員 ２名 策定支援委託業者
議 題	１ あいさつ ２ 報告事項 （１） 令和４年度第１回在宅医療・介護連携推進部会について （２） 令和４年度地域支え合い協議体について ３ 議題 （１） 東郷町の地域課題のまとめ （２） 第９期東郷町高齢者福祉計画策定スケジュールについて （３） 第９期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート調査の概要について （４） 第９期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート調査票について （５） 第９期東郷町高齢者福祉計画策定に係る団体への調査について

	4 その他
配布資料	会議次第
	資料 1 令和 4 年度第 1 回在宅医療・介護連携推進部会報告書
	資料 2 令和 4 年度地域支え合い協議体の活動報告書
	資料 3 - 1 東郷町令和元年度から令和 3 年度分 地域課題集計表
	資料 3 - 2 令和元年度から令和 3 年度までの地域課題上位 6 位までのまとめ (具体的な課題、解決の方向性及び課題、新たな動き)
	資料 3 - 3 東郷町令和元年度から令和 3 年度分 地域課題集計表詳細 (参考)
	資料 4 第 9 期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート調査について (概要)
	資料 5 - 1 東郷町一般高齢者 (介護予防・日常生活圏域ニーズ調査) 調査項目一覧
	資料 5 - 2 東郷町要介護認定者 (在宅介護実態調査) 調査項目一覧
	資料 5 - 3 東郷町介護サービス事業者調査 (計画策定のためのアンケート) 調査項目一覧
	資料 5 - 4 東郷町ケアマネジャー調査 (計画策定のためのアンケート) 調査項目一覧
	資料 6 - 1 第 8 期東郷町介護予防・日常生活圏域ニーズ調査 調査票 (参考)
	資料 6 - 2 第 8 期東郷町在宅介護実態調査 調査票 (参考)
	資料 6 - 3 第 8 期東郷町事業所調査 調査票 (参考)
	資料 6 - 4 第 8 期東郷町ケアマネジャー調査 調査票 (参考)
	資料 7 第 9 期東郷町高齢者福祉計画策定に係る団体への調査について (案)
	資料 8 第 9 期東郷町高齢者福祉計画策定スケジュール

1 あいさつ

2 報告事項

(1) 令和 4 年度第 1 回在宅医療・介護連携推進部会について

事務局	(資料説明) 資料 1
委員長	事務局からの説明・報告に質問等はあるか。部会に出席した方からでもいいので、補足があればお願いします。 最後にまとめて意見を伺う時に何かご意見があれば伺う。先に進める。

(2) 令和 4 年度地域支え合い協議体について

事務局	(資料説明) 資料 2
委員長	定期的な協議体の開催で気づきが大きかったように思う。持続的な活動のヒントになればと思う。今の説明にご意見・ご質問等があれば受けたい。 ご質問等無いようなので報告事項は以上とし、次の「議題」に移る。

3 議題

(1) 東郷町の地域課題のまとめ

事務局	(資料説明) 資料 3 資料 3－2 資料 3－3
委員長	事務局から説明があったが、今後東郷町が力を入れて取り組むべき課題、分野、取組について追加のご意見があれば願います。既に皆さんからの意見を踏まえて出来上がった面もあり、大変よくまとめられていると思う。その上で追加等ご意見があれば発言をお願いしたい。
委員	愛知県と愛知県医師会では、重層的支援体制整備事業の各市町村への受け入れについて力を入れている。今説明いただいたところで課題としてあげられているが、高齢者にかなり比重が置かれていて、障がい・子育て・生活困窮にはあまり力が入っていない。しかも、防犯対策、横串を刺す体制をつくらなければならないが、東郷町はまだできていない。地域ケア推進会議がよい話し合いの場になり、参加支援、相談支援、地域づくり、地域共生社会の実現に向けたビジョンをこの場で示していただきたいと思う。
委員長	事務局から今の段階で話せることがあったらお願いしたい。
事務局	委員の発言のとおり、東郷町では重要な課題であると思っているが、進んでいない状況である。以前も申し上げたが、福祉課が主の窓口となり庁内で委員会を立ち上げ、話し合いを始めたところである。この会議で話せる内容となれば、この場で話して委員の皆さんからご意見をいただき、前へ進めていきたいと思っているのでよろしくお願いしたい。
委員	ぜひ早急に始めてもらい、医師会も力になったりアドバイスできるのでよろしくお願いする。
委員長	「早急に」ということなので、そこをよろしくお願いしたい。 それ以外の意見があればお願いしたい。
委員	(資料 3－2) 連携体制の『地域等との連携の不足』のところ「民生委員や地域サポーター等と連携ができていない。」「自治会の加入率が低くなっている。」とあるが、地区の中で地域サポーターのような組織が機能していないところが沢山ある。おそらく 18 地区中 3 地区は地域サポーターの体制はできているが、あとは名前だけの状態で活動できておらず見直しが必要だと思う。 自治会の加入率については、地区によっては 4 割くらいしかない地区もあり、組単位で何か行うにしても埋もれてしまう方が非常に多いので、自治会の加入率を上げるための具体的な取組が必要。私の地区の例で言うと、転入者に自治会への加入をお願いするが、自治会費が高いという意見がある。地区によって自治会費がかなり違っており、皆さん気にされている。できたら、一律で 1 軒あたりいくらかという提案を自治会にさせていただき、全員が自治会に加入できるようにしてほしい。自治会の中の組単位、一番小さな単位が組なので、組の中でのいろいろな活動や見守りができればよくなるのではないかな。
委員長	地域の連携不足という点でご意見があった。事務局の方から何かあるか。

事務局	記載した「地域との連携不足」は、民生委員や地域サポーターがいても、なかなか町も含めて連携機関とのつなぎ、早く民生委員の協力が得られればいいが、そのつなぎが上手くいっていない現状がある。ひとり暮らし等の情報共有が上手く行くといいが、ケアマネジャーも繋いでくれる人は繋いでくれるが、周知不足もありなかなか活用されない部分がある。そういったところの解消を進めていければと思う。どのように解消していけるか、民生委員はじめ皆さんにご意見いただければありがたいと思う。 地域サポーターについては、社会福祉協議会が中心となって見直しされていると聞いている。社会福祉協議会でそのあたり進めている点等があればご意見いただければと思う。
委員	地域にはいろいろな連携体制がある。地域サポーターを絡めて地域の支援体制を整備していきたいと、取組を進めているところである。
委員長	地域等の連携不足はどれも同じような課題を抱えていることかと思う。地域共生社会を考えた時に重要な課題であるということは、ここに書いてあるとおおりかと思う。また、地域の中で連携しながら積み上げていきたいということで受け止めていきたい。それ以外はどうか。 先ほどの意見のとおり、課題がまだあるということは認識しているが、今の段階で上手くまとめられている気もしている。ただ、「上位だから」という感覚ではなく、件数は少なくとも重要な課題はそこに潜んでいるので、そこから漏れることなくしっかりと検証していただきたい。

(2) 第9期東郷町高齢者福祉計画策定スケジュールについて

事務局	(資料説明) 資料8
委員長	先にスケジュールをご案内した。あと1年で計画骨子案提示なので、決して長い時間が設けられているわけではない。これから先、しっかりとスピーディーかつ慎重に進めていきたいと思う。 続けて議題の(3)と(4)を同時に説明いただく。

(3) 第9期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート調査の概要について

(4) 第9期東郷町高齢者福祉計画策定に係るアンケート調査票について

事務局	(資料説明) 資料4 資料5-1 ～ 資料5-4 資料6
委員長	事務局、委託業者からアンケート調査に関する詳細な説明があった。ご質問や入れたほうがよい項目等あればご発言いただきたい。
委員	アンケート調査の概要について。母数がいくつで2,200抽出するのか。各項目について母数を教えてほしい。 また、資料5-1の最後の7ページに国の必須項目として年金や新聞、本や雑誌についての質問がある。今、我々年寄りも含めてインターネットを結構使っており、情報収集の内容や情報の入手先を聞くのであれば、インターネットについて入れるのもいいと思う。

委員長	これについて事務局より回答できることがあればお願いしたい。
事務局	先ほどのアンケート調査の概要について、東郷町に居住する要支援・要介護認定を受けていない65歳以上の者の人数の質問。現在、高齢者人口が9,950人くらいいる。そのなかで要支援・要介護認定者が1,500～1,600人くらいいるので、9,950人から1,600人を引いた数が一般高齢者の数である。 要支援・要介護認定者が1,500～1,600人程度になる。 介護サービス事業者は30～40か所、ケアマネジャーは30～40人程度を見込んでいる。最大各50としている。 資料5-1の7ページの情報の取り方への質問は、設問の聞き方を一度検討する。
委員長	了承いただいた。 ご質問をどうぞ。
委員	私も資料5-1の7ページの質問項目について。この中で「趣味はありますか。」「生きがいがありますか。」という設問があるが、例えば趣味についての回答は「趣味あり」「思いつかない」となっているものの、「趣味あり」「趣味なし」「思いつかない」の方が丁寧ではないか。生きがいについても同様。何か意図があって、このような2つの選択肢になっているのか知りたい。
委員長	事務局いかがか。
事務局	この設問は、国が提示しているオプション項目となっており、そのまま提示しているため、このような選択肢となっている。見える化システムに登録する場合は、このとおりに聞かないと登録ができない。聞き方の変更自体は可能と思うので、検討させてもらう。
委員長	検討するということで、よろしいか。 では、ご質問をお願いします。
委員	資料5-1の3ページ・問35について、質問内容を変更することは可能か。「地域での活動」とタイトルがなっているので、例えば市民活動団体のNPOとかが入らないのではないか。私の知り合いにも町内のNPOが主催する活動に参加していて、時間が結構経ってから東郷町の総合事業に移行する方がいるので、町内のNPO主催の活動に参加している方もここで拾える工夫があればいいと感じた。
事務局	前回計画の際には、国の必須項目に町独自項目を⑦と⑧を追加して調査している。これは国の必須項目であるため、設問を変更しないほうがよいということがあり、今回、⑦と⑧を削除する方向で考えている。 指摘いただいたNPOについてと、削除する⑦と⑧は別設問で聞ける方向で検討する。
委員長	いかがか。
委員	ありがとうございます。もう一つ質問がある。同じ問35の⑥に「町内会・自治会」とあるが、「町内会」という言い方がとてもファジーな言い方で、東郷町で言う「区・自治会」、「町内会」という言葉はあまり伝わらないと思う。「区・自治

	会」という言葉に変更できるのであれば、変更したほうがよいのではないか。
事務局	同席している委託業者に確認した。国の必須項目なので基本的には変えられない前提があるが、「町内会」が「区」と言った表記、例えばかつこ書きでわかるようにするなど、内容が変わらない程度の一部変更であれば可能ということであったので、項目は変えずに聞き方を少し工夫することで対応したい。
委員長	よろしいか。
委員	はい。
委員長	他にご意見あるか。
委員	資料５－２の２ページ「７．介護予防・日常生活支援総合事業について」の３つの質問は、資料５－１の一般高齢者への質問にもあっていいのではないかとと思うが、どうか。
事務局	この３つの設問については町独自設問のため、一般高齢者に追加を検討する。
委員長	予定時間が迫っているため、この後、ご意見・ご質問がある方は、一両日中に事務局へご連絡いただきたい。 事前に皆さん目を通されたと思うが、国から出された項目のため変えにくい、文言から品格を感じる質問もある。健康について「あなたはどの程度幸せですか。」とあるが、あまり適切な言葉だとは思わない。こういう時は、「健康な生活を維持できていますか。」等の言葉にするのがいいのではないかと感じるが、今の皆さんの質問・回答を聞いて、「国の書いているものは変えられない。」と甘んじて受けていくことになる。こういった質問が出ることで、来年以降、そういった意見をとおしていくきっかけになるので、皆さんからご意見いただければと思う。

(5) 第９期東郷町高齢者福祉計画策定に係る団体への調査について

事務局	(資料説明) 資料 7
委員長	調査自体は行ってもらいたいと思う。何かご意見等あるか。 よろしいか。では、ぜひヒアリングをお願いする。 ご意見・ご質問等がなければ本日の議題は終了とし、進行を事務局へ返す。

5 その他

事務局	本日審議した内容は、第９期東郷町高齢者福祉計画の策定に反映させてもらう。特にアンケート内容はこれから内容を詰めていくため、その段階でいただいたご意見を反映させてもらう。 続いて事務連絡。次回の地域ケア推進会議は、令和４年１１月１１日金曜日を予定している。また日程が近づいたらご案内をする。コロナが少し落ち着き、次回は会場で皆さんにお会いすることを願っている。 以上をもって「令和４年度 第２回東郷町地域ケア推進会議」を終了とする。長時間に渡りご審議いただき、どうもありがとうございます。
-----	--

以上